

2025年日本国際博覧会 ロゴマーク公募事務局

運営事業者選定結果について

本事業について、公募型プロポーザル方式により事業者を募集し、下記の通り最優秀提案事業者（契約候補者）を選定しましたので、お知らせします。

1. 審査手法

事業者（6者）から提案のあった内容について、3名の審査委員による審査を行い、契約候補者を選定いたしました。

【選定委員会の日時および場所】

日時：令和元年7月17日（水曜日） 9時00分から12時00分まで

場所：大阪府咲洲庁舎共有会議室④

【審査手法】

事業者による20分間のプレゼンテーション（質疑応答の時間を含む）

審査委員による採点（110点×3名＝330点満点）

2. 審査結果

（1）最優秀提案事業者（契約候補者）

大日本印刷株式会社 評価点 241点（提案金額 税抜23,108,004円）

（2）提案事業者（五十音順）

ADK 共同事業体、株式会社大広、凸版印刷株式会社、株式会社博報堂、株式会社阪急アドエージェンシー

評価点（申込順）

事業者①：237点

事業者②：202点

事業者③：207点

事業者④：214点

事業者⑤：209点

3. 最優秀提案事業者の選定理由（講評）

○万博の趣旨を理解し、しっかりとしたテーマ設定のもとで各業務に必要な実施体制を具体的に示した提案であった。

○自社内での高度なセキュリティの下で業務が遂行される提案であり、安全性において高い評価であった。

○広報及び情報発信にかかる企画は、クリエイター層と一般層の双方への訴求を可能にし、機運醸成が期待できる内容であった。広報物のデザインはロゴ制作者独自の発想を阻害しないものであり、公募サイトはアクセシビリティにも配慮したわかりやすいサイト構成であった。

4. 選定委員会委員（50音順、敬称略）

氏名	所属・役職	選任理由
植木 啓子	（地独）大阪市博物館機構 大阪中之島美術館準備室 研究副主幹	美術館の展示企画など様々なディレクション業務を経験。それらの知見を踏まえ、効果的な広報・メディア活用といった観点から総合的に審査いただくため。
時岡 貢	大阪府政策企画部万博協力 室 事業調整担当課長	万博の特異性を十分に理解していることに加え、行政機関として類似業務の実績も有していることから、ご知見を踏まえ、提案内容の有効性・妥当性を審査いただくため。
野田 貴浩	野田貴浩法律事務所 弁護士	法律の専門家の観点から、提案内容の適格性・妥当性を審査いただくため。